3－2　札幌市の「将来都市像」

本計画では、以下のとおり「第４次札幌市長期総合計画」等における「将来都市像」を踏まえるものとし、その実現に向けて札幌市の都市交通はどうあるべきか（“計画理念”）、そして、どう取り組んでいくべきか（“基本方針”）を整理します。

3-2-1　第４次札幌市長期総合計画（上位計画）

平成 12 年１月に策定された「第４次札幌市長期総合計画」では、基本構想で掲げる「北方圏の拠点都市」「新しい時代に対応した生活都市」の２つの都市像を受け、外延的拡大の抑制によるコンパクトな市街地の形成を目標に、「多中心核都市構造の実現」「都心縁辺部、地下鉄沿線等への居住の誘導」といった環境低負荷型都市構造への移行による持続的発展を目指しています。

これに応じる都市交通の将来像は**「公共交通を軸とした交通体系の確立」「適切な自動車交通の実現」「広域的な交通ネットワークの充実」**により、多様な都市活動を維持・創出していくことを目指しています。

さらに、都心を「多中心核都市構造の中心」としたうえで、魅力的で活力ある都心整備を進めるとしており、札幌の魅力向上につながる空間形成や、人にやさしい交通環境を確保していくことを目指しています。

図 3-2　多中心核都市構造を構成する主要な拠点と高度利用住宅地、居住促進ゾーン